

科目名	スポーツ社会学						年度	2025	
英語科目名	Sports Sociology						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	金森 純	教員の実務経験		有	実務経験の職種		研究教育機関		
【科目の目的】									
<p>本科目では、スポーツが社会に及ぼす影響や、スポーツが社会的現象としてどのように機能しているかに注目します。スポーツを通して、社会の構造や我が国における文化、価値観との関係性を理解し、分析する能力を身につけることを目的とします。ジェンダー、人種、階級などの偏見や不平等、ドーピング、スポーツの商業化といった、近年特有の社会的課題への対応能力を養成し、問題に対処するための戦略や解決策を考える力を身に付けます。</p>									
【科目の概要】									
<p>健康増進、経済活性化、国際競技力の向上といった日本のスポーツ振興に関わる政策の方向性や人権や公正といったスポーツに関わる法律や指針について学びます。</p>									
【到達目標】									
<p>到達目標 A: わが国のスポーツ振興の現状を理解し、その長所と短所を考察出来る。          到達目標 B: 今後望まれるスポーツ行政の在り方を提示することが出来る。          到達目標 C: 授業テーマとなる事象について、行政、地域、参加者、観客などの多様な利害関係者の視点を意識し、それぞれの立場に立ちながらディスカッションに参加出来る。          到達目標 D: 授業内の議論を基に思考を深め、口頭あるいは文章として、自らの考えを表現することが出来る。          到達目標 E: 授業内の議論を基にして、スポーツマネジメント、スポーツジャーナリズム、スポーツイベント企画など、スポーツに関連するさまざまなキャリアの基礎知識を習得することが出来る。</p>									
【授業の注意点】									
<p>学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語、携帯電話の使用などの受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業で学ぶ様々な事象について関連付け・理由付けができるよう、新聞・ニュースなどから幅広く情報を収集するよう心掛け、主体的に参加してください。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。</p>									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	わが国のスポーツ振興の現状を理解した上で、その長所と短所を考察出来る。		わが国のスポーツ振興の現状を理解出来る。		到達目標の達成度として不十分				
到達目標 B	現在のスポーツ行政の在り方を理解し、今後望まれるスポーツ行政の在り方を提示出来る。		現在のスポーツ行政の在り方を理解出来る。		到達目標の達成度として不十分				
到達目標 C	授業テーマとなる事象について、行政、地域、参加者、観客などの多様な利害関係者の視点を意識して、それぞれの立場に立ったディスカッションが出来る。		授業テーマとなる事象について、その問題点を整理して説明出来る。		到達目標の達成度として不十分				
到達目標 D	授業内の議論を基に思考を深め、口頭あるいは文章として、自らの考えを表現することが出来る。		授業内の議論について、自分自身の見解を持つことが出来る。		到達目標の達成度として不十分				
到達目標 E	授業内の議論を基にして、スポーツマネジメント、スポーツジャーナリズム、スポーツイベント企画など、スポーツに関連するさまざまなキャリアの基礎知識を総合的に習得し、進路決定の選択肢拡大に活用出来る。		授業内の議論を基にして、スポーツマネジメント、スポーツジャーナリズム、スポーツイベント企画など、スポーツに関連するさまざまなキャリアとの関係性が理解できる。		到達目標の達成度として不十分				
【教科書】									
<p>授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。</p>									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
<p>成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。</p>									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		スポーツ社会学			年度	2025	
英語表記		Sports Sociology			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	授業概要についての理解	1	授業概要の説明	授業が取り上げる課題や学習進捗が理解できる。	3	
			2	授業テーマの説明	各授業テーマのポイントを掴むことができる。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
2	スポーツ社会学の必要性	スポーツ社会学の必要性の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
3	スポーツの社会学的理解	スポーツの社会学的な捉え方の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
4	スポーツの文化システム	文化的システムとしてのスポーツの役割の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
5	スポーツの社会システム	社会的システムとしてのスポーツの役割の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
6	スポーツと政治・経済	スポーツが持つ政治や経済との関係性の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
7	日本人のスポーツ観	日本人や日本的な文化の中でのスポーツの在り方の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
8	スポーツと社会文化、中間テスト	人間の成長過程におけるスポーツの役割の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	1	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	中間テスト	授業テーマに対する総合的な理解が出来ている。		
9	スポーツと人種	スポーツと人種課題の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
10	スポーツと身体	スポーツにおける身体の捉え方の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
11	スポーツと暴力	スポーツにおける暴力問題の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
12	スポーツジャーナリズム	スポーツジャーナリズムの役割や課題の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
13	プロスポーツ	プロスポーツの社会的役割の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
14	スペクテイタースポーツ	スペクテイタースポーツの社会的役割の理解	1	授業テーマの概要説明	授業テーマの概要を掴むことができる。	3	
			2	具体事例の提示	具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		
15	まとめ	スポーツ社会学的な観点からみたスポーツ像の理解	1	学習内容の総括	授業が取り上げる課題や学習進捗が理解できる。	3	
			2	今後のスポーツ社会学的課題	スポーツ社会学的課題のポイントを理解出来る。		
			3	ディスカッション	ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することができる。		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等